リサイクル資源を活用した環境配慮型包装資材

Polyecolene

真空成形用シート「ポリエコレン」シリーズ

Polyecolene[®] PolyecolenePP[®]



和光紙器は SDGs目標達成活動に 取り組んでいます。





和光紙器株式会社



和光紙器株式会社はSDGs目標達成活動に取り組んでいます。

3 Rの推進 再資源を活用したリデュース、リユース、リサイクルが可能な「Polyecolene®」は
一貫製造により作られています。

サーキュラーエコノミーの推進 3Rに加え、省資源化、コンパクト梱包化を基に環境に良い包装設計を推進します。

環境配慮型包装資材 Polyecolene®シリーズ

和光紙器一貫製造による リサイクル可能な包装資材 使い捨てをなくし、リサイクルが容易な材質を使用。 リユースを考慮した 回収効率の良い包装仕様 部品点数を減らし、折畳、スタッキング可能な形状へ。

アラ サステナブルマテリアル

材料は100%リサイクルマテリアルを使っているので新たな資源投入はありません。使用済Polyecolene®や製造中に出るロス材は再度ペレット化し、材料に戻ります。



ア 鳥 エシカル包装

サステナブルマテリアルであるPolyecolene®は、 更に製造中で発生するロス材も再利用します。 Polyecolene®で作られた包装資材は、まさに エシカル包装と言えます。



戸 繰返し

ポリエチレンの特性「柔らかさ」を活かした商品です。柔らかいため割れ欠けしにくく、白化現象を最大限抑えられます。擦れによる粉塵も発生しにくいため、繰返し使える包装資材です。



アスコンパクト

真空成形の特性によりスタッキングが出来ます。コンパクトになることにより回収がしやすく、リターナブルが容易なため、保管スペースの削減や輸送効率UPに繋がる包装資材です。



PR CO2削減

真空成形の特性により仕切り幅を細くできるため、発泡品などに比べて収納効率が20%近くUPします。そのため輸送効率が上がり、ひとつの部品に対してCO2削減にも貢献できます。



ア 緩衝性

発泡PP・発泡PEなどの緩衝材と 同等の緩衝値を保ちながら、 リターナブル可能な包装資材です。



2種類の材質シート

Polyecolene® 2つのグレードをご用意

主原料:リサイクルLDPE

グレード :Polyecolene®(雑色)

:Polyecolene®clear(半透明)

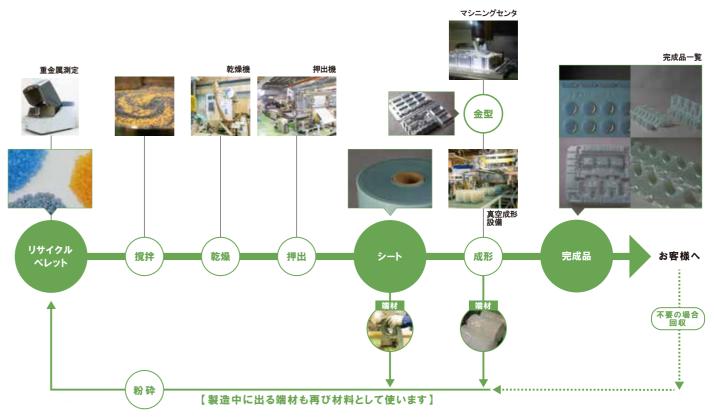
対象の厚み:1.0mm~2.5mm

用途:通いトレイ: 粉塵が心配な商品の輸送用トレイ



3R+Remix

リサイクル真空成形 Polyecolene[®]製造工程 一貫製造システムだからできる サーキュラーエコノミーへの取組



PolyecolenePP°

1.0mm以下の厚みに対応

主原料:リサイクルPP

グレード:PolyecolenePP®(クリアナチュラル)

対象の厚み:0.5mm~1.5mm

:KD用トレイ

用途:OneWay用トレイ :擦れの心配がない通いトレイ



新商品

環境配慮型包装資材 Polyecolene® グレード別物性一覧表

Polyecoleneシリーズは3種類

雑色グレードのPolyecolene® 半透明グレードのPolyecolene®clear PPグレードのPolyecolenePP®がございます。



試験項目	単位	測定規格	Polyecolene [®]	Polyecolene®clear	Polyecolene PP [®]
プラスチックの種類	-	-	低密度ポリエチレン		ポリプロピレン
MFR	g/10min	JIS K 7210-1	0.7~0.8	0.3~0.4	0.7~1.2
成形性	-	-	©		©
成型温度	°C	-	180~215		180~240
成型収縮率	%	-	1.5~5		2
比重	-	-	0.92~0.94		0.90~0.91
透明性	-	-	不透明	半透明	半透明
引張強さ(MD/TD)	Мра	JIS K 7127	24.0/21.9	18.5/16.7	25.4/22.1
伸び(MD/TD)	%	JIS K 7127	640/770	480/690	470/84
引張弾性率(MD/TD)	Mpa(N/mm2)	JIS K 7127	117/133	89.4/86	816 / 762
引裂強さ(MD/TD)	N/mm	JIS K 7128-3	119/111	98.5/94.7	249/121
デュロメータ硬さ	(HDD)	JIS K 7215	50	51	58
機械加工性	-	-	0		0
耐候性	-	-	△(紫外線・熱で劣化)		Δ
耐油性	-	-	0		Δ
弱酸の影響	-	-	0		0
強酸の影響	-	-	Δ		Δ
弱アルカリの影響	-	-	0		0
強アルカリの影響	-	-	0		0

[●]本シートのデータは、特定条件下で測定されたものであり、規格値ではありません。又、数値・用途例は適応性を保証するものではありませんので、 目安としてのみご使用ください。



[●]本シートの数値は予告無く変更する事がありますので、御承知お願いします。

^{●「}Polyecolene」および「PolyecolenePP」は和光紙器株式会社の登録商標です。